2024 年度

浜松工業会

浜 松 支 部 総 会

2024 年 5 月 18 日（土）

支 部 総 会

記念講演会･科学技術交流会

懇 親 会

浜松工業会　浜松支部

浜松支部総会　行事一覧

日　　時	2024 年 5 月 18 日（土曜日）
受　　付	13:30～
総　　会	14:00～15:00
記念講演会・科学技術交流会	15:20～17:00
懇　親　会	17:30～19:30

総会次第

14:00～15:00　　ホテルコンコルド浜松

1. 開会の辞			藤原　孝洋
2. 支部長挨拶			望月　英二
3. 浜松工業会会長挨拶			岩田　立男　様
4. 来賓挨拶			
静岡大学学長			日詰　一幸　様
静岡大学工学部長			福田　充宏　様
静岡大学情報学部副学部長			小西　達裕　様
5. 議事		議長	望月　英二
第 1 号議案	2023 年度事業報告		鈴木　宏保
第 2 号議案	2023 年度収支決算報告		朝倉　嘉二
	同監査報告		浅井　仁　　森下　繁男
第 3 号議案	2024 年度事業計画		鈴木　宏保
第 4 号議案	2024 年度予算		朝倉　嘉二
第 5 号議案	役員交代		望月　英二
6. 新支部長・新副支部長挨拶			
7. 閉会の辞			藤原　孝洋

第 1 号議案　2023 年度　事業報告

ウィズコロナに対応した対面による交流を図り、『深めよう！同窓と母校の絆』のスローガンに基づく活動を進めて参りました。コロナ期間中に途絶えていた異業種交流会や野外での交流会を再開するとともに、新年会も開催して同窓生の絆の強化を図りました。
また、会員のメールアドレスの登録を呼びかけると共に、SNS 等のデジタル技術を活用した活動形態を取り入れ、支部活動の周知を図り、同窓生／在校生の交流を促進しました。

1.総務委員会

①諸会議	顧問会議	書面報告に変更し、顧問の皆様から貴重なご意見をいただきました。
	役員会	4 月 15 日に第 1 回役員会を、10 月 7 日に第 2 回を佐鳴会館にてオンラインを併用して開催しました。
	支部総会	5 月 20 日に佐鳴会館でオンラインを併用して開催し、会場に 70 名、オンラインに 23 名が参加しました。
	合同委員会	3 月 23 日に静岡大学浜松キャンパスで開催し、支部活動について企業幹事と意見交換を行いました。
	正副支部長会	会場とオンライン併用またはオンライン会議で計 15 回開催し、支部の運営について協議しました。
②委員会機能	情報発信	メーリングリストやホームページ、Facebook を活用し、大学や工業会、浜松支部の情報を発信しました.。
	情報収集	他支部の総会に参加するとともに、顧問・常任幹事、企業幹事と意見交換会を開催しました。
③Ｕターン相談室		企業訪問を再開し、24 社と情報交換を実施しました。学生に対して「人生の保健室」を開設しました。
④結婚相談室		北高とのコラボの成果か、見合回数が 25 回を記録し、結婚相談室の活動が活性化しました。
⑤趣味の会		それぞれの会が活動を再開し、コンサートへの参加やゴルフコンペを開催しました。

2.組織委員会

①名簿メンテナンス	基本情報に新卒者、退職者、故人などの情報を整備し、名簿のメンテナンスを実施しました。
②組織強化	3 月 23 日に企業・団体幹事向けの合同委員会を開催し、各社の同窓会活動などの情報交換を行いました。Technopia 84・85 号の配布時に、会員にメールアドレスの登録を呼びかけました。
③会報 Technopia の配布	10 月 31 日に Technopia 84 号を、3 月 22 日に Technopia 85 号を配布しました。
④浜松支部総会の動員	支部総会と記念講演会への参加を働きかけ、個人会員の参加希望者を取りまとめました。
⑤改選役員の候補者選考	支部長、副支部長（総務委員長、広報委員長、事業委員長）の改選にむけて選考を進めました。

3.事業委員会

①浜松支部総会・記念講演会	静岡大学創造科学技術大学院教授・西垣先生をお迎えし、ヒューマニクスセキュリティ関連をテーマにご講演いただきました。佐鳴会館会議室にて行い、Zoom によるライブ配信も行いました。講演会の様子は静大 TV のイベント ch に公開しました。
②駅伝大会	浜松キャンパス内にて開催。浜松工業会浜松支部より 2 チーム出場しました。
③異業種交流会	ヤマハ発動機コミュニケーションプラザを見学。在学生含めて 26 人の方に参加いただきました。見学後レストランにて会食し、交流を深めました。
④ウォーキング交流会	はままつフルーツパークにて開催。在学生含めて 54 名の方に参加いただきました。ウォーキングの後アルプホルンとジャズのライブを視聴していただき、交流を深めました。
⑤新年会	ミュゼ浜松にて開催し、35 名が参加。会食を行い、交流を深めました。

4.広報委員会

①Web 事業	メーリングリスト／ホームページ／Facebook を利用し、活動報告やお知らせを会員に配信しました。
②会報 Technopia 発行	浜松支部の定期情報発信ツールとして第84号、第85号を発行。 支部総会、記念講演会、駅伝大会、異業種交流会、寺西信一特任教授　エミー賞®受賞、テクノフェスタ、ホームカミングデー、ウォーキング＆ジャズライブ交流会、新年会、趣味の会と佐鳴全国ゴルフ大会、両相談室近況報告などを掲載し、母校への関心高揚と支援促進を呼びかけました。
③広告掲載	ホームページに 5 社の広告掲載を行っています。

5.会費委員会

①会費徴収	会費納入を継続している企業会員様にも継続支払いのお願いとフォローをメールなどで実施しました。 しかしながら会費収入は、1,430,052 円（前年比 5%減）となりました。来年度はイベント実施などでタイミングよく会費の納入をお願いしていきます。
②会計会務	役員会や正副支部長会議などで、定期的に収支予測を行い、収支を項目ごとに管理しました。 支部活動として、OB 活動や現役学生団体・課外活動へ助成を実施しました。

第２号議案　2023 年度　収支決算報告（2023 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日）

2024 年 3 月 31 日現在

●収入の部

（単位：円）

項　目	予算額	決算額	差異	説　　明
支部年会費	1,650,000	1,430,052	-219,948	1,500 円×953 人
支部交付金	919,000	863,600	-55,400	協賛金(浜松工業会、浜松科学技術研究振興会)
パーティー券	250,000	0	-250,000	未実施
バナー広告代	142,500	112,390	-30,110	掲載企業数：6 社⇒5 社
預金利子他	0	10	10	普通預金（ゆうちょ・静岡銀行）
交流会会費	0	174,000	174,000	交流会、工場見学会、新年会など
雑収入	0	0	0	
小計	2,961,500	2,580,052	-381,448	
前年度繰越金	6,630,937	6,630,937	0	
合計	9,592,437	9,210,989	-381,448	

（　2023 年度決算額：支部年会費は、2024 年度以降の先行納入分を含む。）

●支出の部

（単位：円）

項　目	予算額	決算額	差異	説　　明
総会費	130,000	67,846	-62,154	会議室,講演費用他
ﾃｸﾉﾋﾟｱ関係費	730,000	850,593	120,593	第 84，85 号の編集、印刷、発送
ＨＰ関係費	450,000	396,530	-53,470	ＨＰ制作整備、サーバレンタル、WiFi 他
委員会活動費	530,000	577,047	47,047	各委員会の会議費、団体助成他
会議費	100,000	68,402	-31,598	正副支部長会の会議費,ZOOM 等
交流会費用	800,000	548,477	-251,523	交流会、工場見学会、新年会
通信費	10,000	73,460	63,460	会費納入依頼文の印刷、各種連絡
旅費・交通費	10,000	33,040	23,040	他支部総会出席
慶弔費	10,000	10,540	540	慶弔規定による支出
払込手数料	20,000	20,566	566	郵便振込手数料
雑費	27,000	27,000	0	佐鳴広告料他
備品購入費	120,000	0	-120,000	パソコン、会議システム他
特別費用	0	0	0	
小計	2,937,000	2,673,501	-263,499	
次年度繰越金	6,655,437	6,537,488	-117,949	
合計	9,592,437	9,210,989	-381,448	

-93,449（単年度収支差額：収入小計－支出小計）

●財産目録

普通預金	静岡銀行	337,604
郵便振替口座	ゆうちょ銀行	5,520,070
郵便普通貯金	ゆうちょ銀行	541,260
現金		138,554
合計		6,537,488

上記の通りご報告致します。　　副支部長 会費委員長　朝　倉　嘉　二　㊞

2023 度収支決算について、関係書類を監査した結果、正確かつ適正であったことを認めます。

2024 年 4 月 18 日　監　事　浅　井　仁　㊞

監　事　森　下　繁　男　㊞

第 3 号議案　2024 年度　事業計画（案）

ポストコロナを踏まえた新しい同窓会の在り方に向けて、『深めよう！同窓と母校の絆』をスローガンとして活動して参ります。そのため、デジタル技術を活用した情報発信を強化し、支部活動の周知によって同窓生／在校生の参加者を増やし、同窓生と母校との交流機会の創出に努めます。

1.総務委員会

活動方針		支部活動の活性化のため、デジタル技術を活用した情報発信を強化するとともに、同窓生と母校の新たな交流の機会の創出を支援することによって、会員の増加を図ります。
①諸会議	支部総会	前年度の活動報告と今年度の活動計画を審議するため、5 月 18 日に開催します。
	役員会	実績報告と計画の審議ため 4 月に第 1 回役員会を、中間報告のために第 2 回を秋に開催します。
	顧問会議	事業および決算の報告、計画と予算、年間行事等について、ご意見とご助言を頂くために開催します。
	正副支部長会	支部活動の協議のため、会場とオンラインを併用したハイブリッド会議を適宜開催します。
②委員会機能	情報発信	メーリングリストやホームページ、Facebook 等のデジタル技術を活用した情報発信を支援します。
	情報共有	デジタル環境を整備し、各委員会の情報共有を推進します。
	情報収集	他支部の総会に参加し、情報収集に努めます。
③Uターン相談室		U ターン相談室の認知度向上に努め、企業への PR 活動を推進します。
④結婚相談室		結婚相談室のホームページをリニューアルし、さらなる活性化を図ります。
⑤趣味の会		コンサートやゴルフコンペの活動を活性化し、新規入会員の勧誘に努めます。

2.組織委員会

活動方針	企業幹事および会員が支部活動に参加する機会を促進し、また情報発信のデジタル化への対応により、浜松支部の組織を強化していきます。
①名簿メンテナンス	基本情報に新卒者、退職者、故人などの情報を整備し、名簿のメンテナンスを実施していきます。
②組織強化	合同委員会を開催して企業・団体幹事との情報を共有し、企業同窓会の活性化を通じて、浜松支部組織強化につなげます。会員にメールアドレス登録を呼びかけ、迅速な情報発信に取り組みます。会費委員会と会員情報を共有して、会費収入の増加のための方策を検討します。
③会報 Technopia の配布	会員への情報発信として、Technopia 86 号・87 号を配布します。
④浜松支部総会の動員	支部総会と記念講演会への参加を働きかけ、個人会員の参加希望者を取りまとめます。
⑤改選役員の候補者選考	正副支部長による選考委員会を開催し、副支部長候補を選考します。

3.事業委員会

活動方針	大学、企業、同窓生の絆を深める仕掛けを考案し、各事業への参加者増加と活性化に向けたネットワーク作りを継続させます。また、産学連携に結びつく事業を展開します。
①浜松支部総会・記念講演会	5/18(土)に東京大学教授の瀬川先生をお迎えし、ペロブスカイト太陽電池をテーマにご講演いただきます。ホテルコンコルド浜松で行い、Zoom によるライブ配信も行います。
②駅伝大会	浜松支部から 3 チーム以上の参加を目指します。
③異業種交流会	8 月に浜松市内の企業を見学し、見学後会食を行い交流を図ります。
④佐鳴会全国ゴルフ大会	11 月 11 日（月）第 56 回大会を浜松カントリークラブで開催します。前日には前夜祭も開催します。
⑤ウォーキング交流会	11 月に、浜名湖ガーデンパークにてウォーキング＆ライブ交流会を行います。会員及びご家族の参加も可能とし、参加会員の交流を深めます。
⑥新年会	幅広い会員の参加を促し、親睦を深めます。
⑦鉄道の旅交流会	2025 年冬に天浜線貸切列車の旅を開催し、会員の親睦を深めます。

4.広報委員会

活動方針	ホームページ（以下 HP）の充実と Technopia の発行を通して支部活動の情報発信を進めます。
①Web 事業	Web 閲覧者およびアクセス増を目指し、HP の Renewal を行います。
②会報 Technopia 発行	浜松支部の定期情報発信ツールとして第86号、第87号を発行します。また、浜松支部総会、各交流会、テクノフェスタ等々の記事を掲載し、母校への関心高揚と支援促進を呼びかけます。
③広告掲載	契約の継続、及び新規獲得の活動を継続し、掲載広告主を 1 社増やし 6 社を目標とします。
④SNS の導入	デジタル化の取り組みの一環として、Facebook とともに他の SNS の活用も検討します。

5.会費委員会

活動方針	会費収入の増加推進および会計収支を適正に処理、報告します。
①会費徴収	前年度の会費納入実績の分析をおこない、個人会員・企業会員それぞれに対し対策を実施します。イベントごとの納入要請なども継続実施し、予算達成に努めます。
②会計会務	収支予算および各委員会の事業計画に沿って、定期的に収支予測を行い、収支を項目ごとに精査管理していきます。

●収入の部　（単位：円）

項　目	昨年度実績	予算額	増減	説　　明
支部年会費	1,430,052	1,500,000	69,948	1,500 円×1,000 人
支部交付金	863,600	1,045,000	181,400	協賛金(浜松工業会・浜松科学技術研究振興会他)
ﾊﾟｰﾃｨｰ会費	0	1,020,000	1,020,000	支部総会、新年会懇親会実施を予定
バナー広告代	112,390	135,000	22,610	ＨＰ掲載広告料　掲載企業数：6 社
預金利子他	10	0	−10	銀行普通預金、郵便普通貯金
交流会会費	174,000	400,000	226,000	
雑収入	0	0	0	
小計	2,580,052	4,100,000	1,519,948	
前年度繰越金	6,630,937	6,537,488	−93,449	
合計	9,210,989	10,637,488	1,426,499	

●支出の部　（単位：円）

項　目	昨年度実績	予算額	増減	説　　明
総会費	67,846	1,260,000	1,192,154	会議室,講演費用,懇親会他
ﾃｸﾉﾋﾟｱ関係費	850,593	800,000	−50,593	第 86,87 号の編集、印刷、運送
ＨＰ関係費	396,530	400,000	3,470	ＨＰ運用強化、サーバレンタル、WiFi 他
委員会活動費	577,047	500,000	−77,047	各委員会会議費、結婚相談室活動他
会議費	68,402	100,000	31,598	役員会、正副支部長会、顧問会議
交流会費用	548,477	1,300,000	751,523	交流会、工場見学会、新年会
通信費	73,460	70,000	−3,460	各種連絡
旅費・交通費	33,040	30,000	−3,040	他支部総会 ZOOM 参加
慶弔費	10,540	11,000	460	慶弔規定による支出
振込手数料	20,566	15,000	−5,566	郵便振替料、送金手数料
雑費	27,000	27,000	0	佐鳴掲載料他
備品購入費	0	0	0	デジタル対応、
小計	2,673,501	4,513,000	1,839,499	
次年度繰越金	6,537,488	6,124,488	−413,000	
合計	9,210,989	10,637,488	1,426,499	

＊各科目間の流用は認めさせていただきます。

役職	旧役員	新役員
支部長	望月　英二　（52F） スズキ(株)	鈴木　茂人　（56K） ヤマハ発動機(株)OB
副支部長　総務委員長	藤原　孝洋　（53D/55MD/2004DT） 元函館工業高等専門学校	鈴木　信吾　（56F） ミネベアミツミ(株)OB
副支部長　事業委員長	藤野　俊輔　（2005M/2007MM） ヤマハ(株)	鈴木　尊詞　（94Z） SHODA(株)
副支部長　広報委員長	新村　修平　（90JM） ヤマハ発動機(株)	大石　保生　（60JD/2001E） 浜松ホトニクス(株)

2024 年度　支部長･副支部長

役職	2024 年度役員	
支部長	鈴木（すずき）　茂人（しげと）　（56K）	ヤマハ発動機（株）OB
副支部長　総務委員長	鈴木（すずき）　信吾（しんご）　（56F）	ミネベアミツミ（株）OB
副支部長　組織委員長	鈴木（すずき）　宏保（ひろやす）　（59E/61ME）	日本テクノ（株）
副支部長　事業委員長	鈴木（すずき）　尊詞（たかし）　（94Z）	SHODA（株）
副支部長　広報委員長	大石（おおいし）　保生（やすお）　（60JD/2001E）	浜松ホトニクス（株）
副支部長　会費委員長	朝倉（あさくら）　嘉二（よしじ）　（62JJ）	遠鉄システムサービス（株）

顧問の異動について

役職	氏名	勤務先	備考
顧問	内田　重男氏　（39K/42MK）	静岡大学元工学部長　静岡大学名誉教授	逝去
顧問	鈴木　哲氏　（28E）	中部電力(株)OB	退任

浜松キャンパス正門の「関口バラ」

撮影：伊藤正範氏

【関口バラ（白薔薇：ナニワイバラ）の由来】

大正 11 年(1922 年)浜松市広沢町に旧制浜松高等工業学校が創設された。

初代校長関口壮吉先生は、仁愛を基に自由啓発を校是とし、教育は美しい環境で行いたいと考えられ、学校に塀を作らず清楚な白薔薇(ナニワイバラ)を自らも植えて生垣とされた。

出典：https://www.shizuoka.ac.jp/event/detail.html?CN=7250

2024 年度　浜松工業会浜松支部総会＆記念講演会

■2024 年 5 月 18 日（土）

■ホテルコンコルド浜松

2024 年 5 月 10 日　　印刷

編集：総務委員会